一般社団法人

育ちとつながりの家ちとせ

京都府亀岡市千歳町国分下ノ川 51

2024 年度事業報告書

（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

2024 年度事業報告書

１．2024 年度事業の成果

2025 年度は、5 つの交付金に採択された。以下３．にて詳しく報告する。

昨年に引き続き、子や若者の引きこもり、不登校、行き渋り増加という社会問題に対して又は予防策として、さらに発達障害等の生きづらさ、育ちづらさを抱える子や若者を対象に①～④の事業を行った。

また、間口を広げ、⑤⑥では、子どもたちが共に成長する環境づくり、学校以外の居場所づくりに取り組んだ。さらに、母子家庭の子どもたちへの支援を行った。

① フリースクール事業
② 各種セッション、プロジェクト、学習支援などの療育事業
③ 発達コンサルティング、カウンセリング、アドバイザリー契約などの相談事業
④ 保護者・支援者を対象とした講座開催事業
⑤ [地域交響プロジェクト事業]
  A) 日中体験活動（体験学習、みんなで寺子屋〔無料〕、遊具で遊ぼう〔無料・有料〕）
  B) 放課後活動（みんなで寺子屋〔有料〕、コミュニケーションカフェ、コミュニケーションカフェ〔無料〕、特別ワークショップ
  C) 休日体験教室（自然体験教室、科学実験教室、学校でかくれんぼ）
⑥ [きょうとこどもの城づくり事業]ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業夏休み等短期型
⑦ スタッフ研修
⑧ 外部連携

①では主に遊び、体験活動、学習、グループワークを通じてソーシャルスキルトレーニングや身体のワーク、認知トレーニング、基礎学習等を応用行動分析学に基づいた療育的支援として提供した。その結果として、将来社会につながり安定した生活を送り、自己実現や社会活動を行うことができる基盤が積み上げられている。

②では「みんなで寺子屋」「プレイセッション（遊具で遊ぼう）」「視機能検査・報告・トレーニングプラン作成」、「自立学習習得支援事業」を実施した。

「みんなで寺子屋」では、勉強に躓きがある子に特化して、基礎学力定着の取り組みを行った。

「プレイセッション（遊具で遊ぼう）」では、感覚統合遊具を使って感覚統合、身体の軸を作る、身体の可動域を広げる、コミュニケーションを育てる活動を実施することができた。

③では相談事業では保護者に家庭での関わり方を伝え、子への適切な関わりを継続して行えるよう支援を行った。

④では月 1 回達人塾を開催し、保護者が家庭での支援者となれるよう育成に取り組んだ。

⑤-A 会員外の方にも参加しやすいように体験日を設けた。

-B「コミュニケーションカフェ」では学校以外の安心安全な居場所づくりとして、放課後の時間帯に当法人の場を開放した。

「コミュニケーションカフェ特別ワークショップ」では身近な方に講師になってもらうことで、いつでも

適切な支援を受けることができる安心安全の環境設定で参加への心理的障壁を減らす場を提供した。
-C 地域の人達に講師になっていただき、実践的な活動を通して子どもたちが地域とつながっていく体験活動を実施した。
⑥ひとり親家庭を中心に夏休みの子どもたちの居場所を開設した。ORCA が開催した夏祭りに訪問したり、夏祭りの企画実行、肝試し、お楽しみ会を開催した。
⑦丹野氏に事業のアドバイス、助成金の申請のサポートをしていただいた。
プレイセッション指導員養成として月に一度の個々のプログラム作成のための会議、EnRich 合同会社中川瑛三氏にコンサルに入っていただき、より子どもたちの困りに直結して取り組めるようにオンライン研修を行った。
また、月に一度のスタッフ連携会議、SI 連携会議を行った。
⑧引き続き各小中学校、京都府家庭支援総合センター、京都府子育て支援団体認証を受け、広域的・中間支援的な見地から子育て支援の取り組み、様々な団体との横断的な連携に取り組んでいく。

２．事業の実施状況
参加者数について以下に記述する。

I.　フリースクール事業（セッションのみの参加者含む）

・体験参加　：のべ　1 名
・フリースクールコース(週 3,4)　：のべ　子ども 1939 名/保護者　略（登録者　15 名）
・療育的サポートコース(週 1,2 その他）：のべ　子ども 73 名/保護者　略（登録者　5 名）
・引きこもりサポートコース　：のべ　対象者 378 名/保護者　略（登録者　7 名）
・親子通園コース　：のべ　子ども 92 名/大人 92 名（登録者　1 名）
・兄弟参加コース　：のべ　子ども 27 名（登録者　1 名）

II.　各種セッション、プロジェクト、学習支援などの療育事業

・みんなで寺子屋（有料）　：のべ　子ども 110 名（登録者　4 名）
・みんなで英語寺子屋（有料）　：のべ　子ども 66 名（登録者　3 名）
・感覚統合セッション（有料）　：のべ　子ども 199 名（登録者　20 名）
・キミの応援団プロジェクト　：のべ　子ども 65 名/大人 36 名（登録者　10 名）
・個人セッション　：のべ　子ども 217 名（登録者　12 名）
・小集団セッション　未実施　：のべ　子ども 0 名（登録者　0 名）
・セッションコンサルティング　：のべ　子ども 41 名（登録者　6 名）
・視機能検査・報告・トレーニングプラン作成　未実施　：のべ　子ども 0 名（登録者　0 名）

III. 発達コンサルティング、カウンセリング、アドバイザリー契約などの相談事業

・発達コンサルティング　：のべ　大人 81 名（登録者　13 名）
・カウンセリング　：のべ　大人 76 名（登録者　15 名）
・初回カウンセリング　：のべ　大人 2 名
・アドバイザリー契約　：のべ　1 名

IV. 保護者・支援者を対象とした講座開催事業

・たかまみーの達人塾（有料）　　：のべ　大人 172 名（登録者　20 名）

V. 地域交響プロジェクト

・コミュニケーションカフェ　　：のべ　子ども 391 人(35 回開催)

・料理 WS　　：のべ　子ども 22 名(2 回開催)

・漫画 WS　　：のべ　子ども 15 名(2 回開催)

・学校でかくれんぼ　　：のべ　子ども 11 名

・芦生の川で思いっきり遊ぼう　　：のべ　子ども 18 名/大人　名

・科学教室　　：のべ　子ども 42 名(4 回開催)

VI. ひとり親家庭の子どもの居場所づくり事業

夏休み等短期型　　：のべ　175 名（うちひとり親家庭 30 人）

/のべ世帯数 146 世帯（うちひとり親家庭 27 世帯）

事業の詳細について以下に記述する。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者居住地
体験参加	・スクールの活動の見学・体験 ・支援に繋がりたい方々に広く門戸を開くもの	4 月～翌年 3 月の月火木金	亀岡市 南丹市	5 名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
フリースクールコース	不登校・行き渋り等の子ども達が、遊び・作業・コミュニケーション・学習など様々な活動を通して、社会で生きる土台を作る	4 月～翌年 3 月の月火木金	亀岡市 南丹市 京都市	5 名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
療育的利用コース	学校と併用しながら、発達課題にアプローチする療育的関わりを通し、生きづらさを和らげていく	4 月～翌年 3 月の月火木金	亀岡市 南丹市 京都市	5 名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
引きこもりサポートコース	社会での居場所がみつけにくい、人と交流が難しいなどにお困りの人が、日中に活動できる場所・活動を保障し、スクール生や療育的利用コース生と共に活動することで外で活動する意欲を持つ	4 月～翌年 3 月の月火木金	亀岡市 南丹市 京都市	5 名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
親子通園コース	発達課題を持つ就学前のお子さんが親子で通い、小学校入学後の集団生活を見越して、社会性を養う	4 月～翌年 3 月の月火木金	亀岡市 南丹市 京丹波町 京都市	5 名	南丹市 京都市
みんなで寺子屋	勉強につまずきがある子が反復して基礎学	4 月～翌年 3 月	亀岡市	2 名	亀岡市

（無料・有料）	力を身に付ける	の　木			南丹市 向日市
プレイセッション(無料・有料)	感覚統合遊具を使い体の使い方やコミュニケーションを学ぶ	4月～翌年3月の3～4回	亀岡市	2名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
キミの応援団プロジェクト	思春期以降のお子さんの課題に対応する対話型プロジェクト	4月～翌年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
個人セッション	発達課題のあるお子さんのマンツーマンレッスン	4月～翌年3月	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
小集団セッション （未実施）	小集団で応用行動分析学を用いた遊びやSSTを通してみんなと活動するのが面白いと感じるように、適切な支援を受けながら成功体験を積んでいく	-	-	-	-
セッションコンサルティング	親子での遊びや初期学習課題のやり方を保護者に学んでもらう	4月～翌年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
視機能検査・報告・トレーニングプラン作成（未実施）	眼球運動、市認知、原子反射の検査を行い、検査結果をもとにトレーニング内容を作成し取り組んでもらう	-	-	-	-
発達コンサルティング	お子さんの発達や特性を分析。応用行動分析学により困りに対する課題提示とレクチャーを受ける	4月～翌年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
カウンセリング	お子さんの困りやつまずきを整理し、関わり方の方向性を一緒に考える	4月～翌年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
アドバイザリー契約（未実施）	問題解決に向かって、やり方を繰り返しながら細かく行動の仕方のレクチャーを受ける	-	-	-	-
たかまみーの達人塾（有料）	子育て、特に発達障害等の困りを持つ子どもへの関わり方について学ぶ（対象：親御さん、支援者さん）	4月～翌年3月	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市

ひとり親家庭の子どもの居場所づくり事業 夏休み等短期型	夏休みを中心とした居場所づくりを設定し、学習支援、相談支援、生活支援、交流活動、地域連携、保護者向けの座談会、その他課外活動を行った。	7月～9月	亀岡市 南丹市	5名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
自立学習習得支援事業（未実施）	家庭学習の中で適時親御さんのフォローを受けながら自分で習得できるようなカリキュラム提供を行う。	4月～翌年3月	亀岡市	2名	亀岡市 向日市

3．助成金に関する報告

I. 京都府　引きこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金　87 万円

フリースクール事業の引きこもりサポートコースとして、引きこもり又はそれに準ずる状態にあるものの社会参加の第一歩目となる居場所づくりと、彼らの活動の安定を図る事業を行った。

II. 京都府地域交響プロジェクト交付金　220 万円

「多様な学びとつながりの場づくりプロジェクト」

子ども達を育む場や仕組みの多様性が求められる時代になってきている中で、亀岡市という地域全体での問題に焦点をあて、当法人は以下の3つの課題解決に取り組んだ。

1. 地域の人とのつながりや社会性の育成機会の不足
2. 子ども達が共に成長する環境の不足
3. 学校以外の行き場の不足と子どもの問題を解決する機会の欠如

III. 亀岡市　ふるさと亀岡まちづくり応援交付金　43.1 万円

「不登校・引きこもり・発達障害等の困りのある子及びその兄弟たちへの支援活動の充実とその社会啓発」

IV. きょうとこどもの城づくり事業　40.5 万円

ひとり親家庭の子どもの居場所づくり事業夏休み等短期型実施に係る運営業務